



関西大学 商学部 ってこんな学部!

01 学科(専攻・専修・コース)

興味・関心に応じて3年次から選べる5専修

02 特徴的な教育プログラム

少人数制の5つの特別プログラムで実践的にスキルを磨ける(P.08~12)

03 教育体制

40を超えるゼミで専門性の高い研究を展開

04 学びの環境

世界各国から集まる留学生と一緒にグローバルビジネスを学ぶ

05 AI

ビジネスにおけるAI活用を授業で学べる

06 卒業後の進路

ビジネスの知識を武器にさまざまな業界で活躍

商学部の最新情報をチェックしよう!

学部ホームページ

さらに詳しい情報、最新のトピックスは、「商学部ホームページ」をご確認ください。キャンパスライフを紹介する動画など、楽しいコンテンツが満載です。

関大先生チャンネル

関西大学の教員が研究・教育活動について語る“知の動画アーカイブ”、それが「関大先生チャンネル」です。学部のさまざまな先生の講義を体験!

関西大学の最新情報をチェックしよう!

関西大学 入学試験情報総合サイト **Kan-Dai web**

オープンキャンパスなどのイベント情報や入試に関する最新情報など、受験生を応援するコンテンツが満載! 社会で活躍する卒業生インタビュー、学生インタビューなども随時更新しています。

関大 入試 検索



大阪(大阪梅田)からのアクセス
 阪急電鉄「大阪梅田」駅から、「北千里」行で「関大前」駅下車(この間約20分)。すぐ。または「京都河原町」行の場合「淡路」駅下車。「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。

京都(京都河原町)からのアクセス
 阪急電鉄「大阪梅田」行で「淡路」駅下車。「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車、すぐ。

Osaka Metro利用のアクセス
 大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市(かどまし)」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車(この間約30分)、すぐ。

新幹線「新大阪」駅からのアクセス
 JR「新大阪」駅からOsaka Metro御堂筋線「なかもず(方面)」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方(みなみかた)」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車(この間約30分)、すぐ。

大阪国際(伊丹)空港からのアクセス
 大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市(かどまし)」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車(この間約30分)、すぐ。

商学部

商学科

- 流通専修
- ファイナンス専修
- 国際ビジネス専修
- マネジメント専修
- 会計専修

専修の充実・名称変更を予定。(2027年度入学生より)

FACULTY OF BUSINESS AND COMMERCE

商学部5専修の充実・名称変更及び特別プログラムの新設を構想中(2027年度入学生より)。詳細につきましては、商学部webサイトにて10月頃にお知らせします。



▶ キャリアを叶える 5つの専門分野

基礎を習得した後は、5つの専門分野に分かれます。職業分野と直結した実践的な内容を学べるカリキュラムです。

<p>流通専修</p>	<p>ファイナンス専修</p>	<p>国際ビジネス専修</p>	<p>マネジメント専修</p>	<p>会計専修</p>	<p>P05~ P07</p>
-------------	-----------------	-----------------	-----------------	-------------	---------------------

▶ スペシャリストを育成する 5つの特別プログラム

少人数制の特別プログラムで実践的にスキルを磨くこともできます。

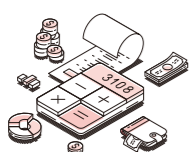
<p>1年次~ 公認会計士になりたい 公認会計士試験の合格と、ビジネススキルの修得をフルサポート。</p>	<p>ALSP 会計連携特別プログラム</p> <p>P08</p>
<p>1年次~ 海外企業の文化やビジネスを知りたい イギリスの古都・ヨークに滞在しながらビジネス英語を学ぶ。</p>	<p>BestA 海外ビジネス英語プログラム</p> <p>P09</p>
<p>2年次~ ビジネスリーダーになりたい プロアクティブなビジネスリーダーをめざす、少数精鋭のプログラムを展開。</p>	<p>ELSP アントレプレナーシップ・リーダーシップ特別プログラム</p> <p>P10</p>
<p>3年次~ ビジネスを科学的に分析したい ポテンシャル豊かなイノベーターを創出し、社会に貢献できる人材を育成。</p>	<p>MsAP マーケティング・サイエンス特別プログラム</p> <p>P11</p>
<p>2年次~ 金融の知識を付けたい 実践的な学びで高度な金融知識を身に付ける。</p>	<p>FSP ファイナンス特別プログラム</p> <p>P12</p>

ゴールで豊かなキャリアを歩む

ミライにつながる学びを、人生を豊かにする経験を。やりたいことを見つけ、行動を後押しする環境があなたを待っています。

めざすのは「品格ある柔軟なビジネスリーダー」

会計スキル



企業情報を読み取り経営を支える

ビジネス英語



対話力を磨きグローバルの最前線へ

データ分析



複雑に変動する社会を数字から読み解く

アイデアと行動



実践経験を積み社会を動かすリーダーに

学部長からのメッセージ

専門知識を実践に生かせる学び

社会の動きに最も敏感であるべき学部として、ELSPをはじめとする特別プログラムを通じて、企業が抱える実際の課題解決に取り組んでいます。さまざまなゼミがこうした取り組みを行っており、多くの出会いや気づきを得られます。商学部では2年次からゼミナールと特別プログラムが始まります。簿記・会計、経営学、マーケティング、ファイナンス、経済学の分野で学びながら、在学中から専門知識を実践に生かす機会があり、そのプロセスを通してさらに専門性を高めることができます。

新しい社会を切り開きたいなら、ぜひ商学部を見てください。



商学部長
西岡 健一 教授

自分だけの強みを得て、将来に 生きる実践力を高める



1 年次 入門科目や共通科目で商学の入門知識に触れる。

入門科目では商学の全体像を理解。共通科目では、商学の基礎である会計の知識や、簿記や情報処理、ビジネス英語を学びます。

2 年次 幅広い知識に触れ、興味を広げつつ3年次以降の進路を考える。

共通科目では専門分野の基礎を学び、応用科目では自分の興味に合わせて学びます。演習科目は本格的なゼミの予行演習です。

3 年次

専修・ゼミに所属し、専門研究を通して卒業論文を完成させる。

所属するゼミを選んで、指導教員や他のゼミ生とともに研究を行います。実践プログラムに参加する道もあります。

4 年次

共通教養科目・ 外国語科目

入門科目(必修科目)



2年次の秋学期には、3年次から開始する本格的なゼミ活動に円滑に取り組めるよう、予行演習として演習(プレゼミ)を受講できます。

共通科目(選択科目)



1年次のときには少人数のゼミ形式の授業で、大学での過ごし方や勉強の仕方を理解します。



応用科目(選択科目)

演習科目(選択科目)

流通専修

流通のメカニズムや企業活動に関する知識、理論を学ぶ。

ゼミの主な研究テーマ

- 持続可能な社会に向けてイノベーションの提案と実践
- サステナビリティ・マーケティングとマーケティングの経済分析
- 現代の消費者行動とそれを基にしたコミュニケーション戦略
- 消費者・生活者の立場から考える非営利・協同セクターの課題と可能性

会計専修

簿記や会計情報を読み解く実務と理論を学ぶ。

ゼミの主な研究テーマ

- ビジネスを創り、組織を動かす管理会計
- 会計数値を用いた実証分析
- 企業分析演習
- サステナビリティ会計・経営に関する研究
- サステナビリティ経営を実現する管理会計研究
- サステナブルな社会に向けて、企業は信頼できる移行計画を策定しているか?

3年次からは5つの専修から一つを選び、所属するゼミで専門性を磨く

ファイナンス専修

金融機関の構造を資金運用、リスクなどを中心に学ぶ。

ゼミの主な研究テーマ

- 財政学・租税論
- 実物経済と金融
- 国際金融の実態と理論
- 企業金融に関する研究
- デジタル化と課税
- 少子高齢社会におけるリスクと保険の役割
- 金融政策に関する研究
- 証券市場・証券分析に関する研究

マネジメント専修

管理、労務、情報、戦略など、企業・経営の実務を学ぶ。

ゼミの主な研究テーマ

- 価値づくりとマネジメント
- Hidden Potential: 潜在能力を解放し世界を舞台に自分の可能性を試す
- 死んだ知識の蘇生(=真なる理解)と新知識の創造(=研究)を通じた知的成長
- 新しいビジネスの創造とマーケティング
- 組織やイノベーションに関する研究

国際ビジネス専修

国際関係、貿易、世界経済などをグローバルな視点で学ぶ。

ゼミの主な研究テーマ

- BOP/SDGsビジネス研究&越境ECビジネス実践
- ビジネスコミュニケーション
- フリーウェア(Maxima)で社会を斬る!
- 航空と観光を通じて読解力とプレゼン力を高める
- 「やさしい日本語」と「Easy English」: 海外・外国人材との共生に向けて

ALSP 会計連携特別プログラム

BestA 海外ビジネス英語プログラム

ELSPアントレプレナーシップ・リーダーシップ特別プログラム

MsAP マーケティング・サイエンス特別プログラム

FSP ファイナンス特別プログラム

専門教育科目

卒業・大学院進学



ビジネスの基礎知識を広く身に付けた上で、専門分野を深く学ぶ。



流通 専修

モノと情報の流れを通して、時代の先を行くマーケティング実践力を養成。

生産と消費をつなぐ流通メカニズムや企業のマーケティング戦略に関する理論を、さまざまな視点から解明していきます。経済や流通の基本であるヒト、モノ、マネー、加えて近年特に重要視される情報が、どのように繋がり流れていくかに焦点をあて、社会・経済・経営の仕組みを明らかにします。



「ヒットの仕組み」を理論とデータをもとに考え、Z世代の視点を生かして企業に提案。

ヒット商品が生まれる要因について知りたいと考え、モノとお金、情報の流れを学べる流通専修を選択。マーケティングや消費者分析といった理論や、アンケート調査、データ分析といった手法を身に付けながら、「ヒットの仕組み」を探究しています。ゼミでは大手メーカー・小売チェーンとの産学連携型研究を経験。学生目線で「Z世代の肌悩み」を解決する売場を提案しました。

ミライにつなげたい学び

アイデアだけでなくコストやオペレーションを踏まえる必要性を実感。消費者と企業の双方の視点を学ぶことは、卒業後も大いに役立つと思います。

3年次生 / 加藤 愛理 (滋賀 / 県立石山高校出身)



学びの
KEYWORD

- 流通の仕組み
- マーケティング戦略
- 消費者行動分析
- 商品企画とブランド戦略
- 販売促進とコミュニケーション戦略

国際ビジネス 専修

グローバルな視点で企業・経済をとらえ、世界を舞台に活躍する。

国際ビジネスに必須のビジネス英語、外国との貿易、支払いのための外国為替、国際商取引の仕組み、国際間の経済、政治、さらに米国、欧州、アジア、中南米、ロシアの経済、国際間の海運や航空輸送、米国、EU、アジアを中心に展開される国際物流などについて学びます。



実用的な英語とゲーム理論をビジネスの現場で役立てたい。

実用的な英語を身に付けながら、2年次に受講した講義をきっかけに、ゲーム理論を学ぶゼミで学んでいます。例えば、核開発をめぐるアメリカと北朝鮮の交渉の歴史を学びながら、お互いの選択が相手国にどのような影響を与えるのか、そのパターンを分析。相手の出方を先読みして、できるだけ自分の利益を大きくし、失点を小さくするという考え方がおもしろく、今後ビジネスの場で活用したいと思います。

ミライにつなげたい学び

「安楽死」など正解のないテーマをめぐってディベートに取り組む中で、相手の状況をふまえて根拠のある反論ができるように。ロジカルに話す力を社会でも役立てたいです。

4年次生 / 明神 ひかり (京都 / 府立竜谷高校出身)



学びの
KEYWORD

- ビジネス英語
- 外国為替と国際決済の基礎
- 国際貿易と商取引の仕組み
- 国際経済と国際関係
- グローバル・ロジスティクス

ファイナンス 専修

情報化、国際化が進むさまざまな金融活動のしくみと可能性を探る。

お金はどこから来て、どこへ向かう? —ファイナンス専修では、そんな疑問から出発し、銀行・政府・企業・市場などを通じて「お金の流れとしくみ」を学びます。IT化やグローバル化が進む時代に対応するための金融の基礎力と、変化に強い応用力を身に付けるために、ファイナンスの基礎からじっくり学びます。



社会に役立つ金融知識を実践の学びで身に付ける。

株式や投資、証券について関心が深まり、これまで無関係だと思っていた企業情報やニュースの見方が変わりました。ゼミでは「グロース市場の上場基準の引き上げ」をテーマにディベート大会に参加。金融知識を深め、理論的に発言する力が身に付きました。「資産運用を促進するための金融教育」をテーマに、金融知識を身に付ける意義と学びを深める方法を研究しています。

ミライにつなげたい学び

銀行のインターンシップに参加したことをきっかけに、金融業界を志すように。将来は、お客様の要望に対してベストな金融知識が提案できる社会人をめざします。

4年次生 / 西岡 航輝 (高知 / 土佐高校出身)



学びの
KEYWORD

- お金の流れを読み解く基礎力
- 銀行・証券・保険の仕組みと役割
- 預金・融資・投資などの金融活動
- ITとグローバル化が変える金融のかたち
- 新しい金融商品の理解

マネジメント 専修

企業経営を探求し、経営者としてのマネジメント能力を身に付ける。

ヒト・モノ・サービス・情報のマネジメントをはじめ、それらを統合したビジネスマネジメントを体系的に学びます。さらに、コーポレートガバナンスやイノベーション、アントレプレナーシップ、マーケティングといった分野の理論を理解し、実践的な力へとつなげていきます。



データの背後にあるユーザーの行動理由を踏まえて戦略を立案できるようになりました。

高校の部活動を通して「組織を運営すること」に興味をわき、マネジメントを学べる商学部に入りました。現在はDSIプログラムに参加して、百貨店の販売データ分析などに取り組んでいます。感覚や勘に頼らず、データの分析結果を根拠に戦略を組み立てる力が身に付きました。将来は人の気持ちに寄り添い、前向きな変化を生み出すリーダーになることが目標です。

ミライにつなげたい学び

ユーザーの気持ちを想像しながらデータを見る姿勢が身に付きました。相手の立場に立って考える力は、将来どんな仕事に就いても役立つと思います。

3年次生 / 長澤 恵菜 (大阪 / 清教学園高校出身)



学びの
KEYWORD

- 経営戦略
- リーダーシップと組織マネジメント
- ビジネスデータ分析
- イノベーション
- アントレプレナーシップ

ビジネスの基礎知識を広く身に付けた上で、専門分野を深く学ぶ

会計 専修

数字から企業活動をとらえ、
会計のスペシャリストをめざす。

企業が信頼されるためには、「何をして、どんな結果を出したか」を正確に伝える力が欠かせません。その役割を担っているのが会計情報です。会計専修では、会計情報の「つくり方」(=企業内部の記録・測定・報告のプロセス)と、「使い方」(=経営判断や投資判断にどう活用されるか)を体系的に学びます。

学びの
KEYWORD

- 信頼を生み出す“ビジネスの言語”
- 企業活動を記録し、判断を支える情報のつくり方
- 経営や投資の判断を支える会計データの使い方
- 社会の透明性と意思決定を支える会計の仕組み
- 公認会計士などの専門職資格につながる知識



めざせる職業・業界 /



数字から企業価値を分析し、
課題解決に導く能力を高める。

高校の先生に言われた「努力型の君には、会計が合うかもしれない」という言葉をきっかけに興味をもった会計学。数字と向き合うだけだと思われがちですが、実際はその先にいる企業や人に利益を生むための知識を学ぶことができます。ゼミでは、企業に行ったインタビューを通し、売上高以外のデータからも将来性を推測する視点が身に付きました。専修で修得したノウハウは、社会でも役立つ知識だと思います。

ミライにつなげたい学び

ゼミ活動の一環として金融・経済学習コンテストに参加し、企業の経営状況をデータから読み解くことに挑戦。多角的な視点をもつきっかけになりました。

4年次生 / 鳥井 大喜 (大阪/市立東高校出身)
※現 府立東高校

公認会計士 試験合格を徹底サポート

商学部では、公認会計士をめざす学生を対象にした支援体制を、学部を挙げて整備しています。

2025年公認会計士試験に
関西大学から33名が合格。うち3名が
商学部在学中に合格!

企業の経営・財務活動を支えるニーズの高い資格。
公認会計士は、会計の専門家であり、独立した立場において、監査、税務、コンサルティングなどさまざまな役割を果たしています。

監査業務

企業の会計情報(財務書類)の正しさを第三者の立場からチェックします。透明性のある社会・経済を築くために必要かつ重要な業務です。

詳しくは商学部ホームページ「公認会計士を目指す」をご覧ください。



税務業務

税理士登録もすることができ、税務書類の作成や税務に関する相談を行うことができます。監査法人等に所属せず、個人で業務を行えます。

コンサルティング業務

経営戦略の立案、組織構成に関する提案など、企業の重要な意思決定に関わって支援します。今後はますます重視される業務です。

支援の特徴

簿記検定チャレンジ模試で奨励金を授与 奨励金で、簿記検定合格を応援します。

秋学期に開催する「簿記検定チャレンジ模試」は、日本商工会議所が主催する簿記検定試験の直前対策の一環で、成績優秀者には、関西大学キャリアセンター学内有料講座や専門学校などの公認会計士受験対策の受講費用を援助するために、奨励金を授与しています。毎年、過去の入賞者が公認会計士試験に合格しています。それは、簿記検定チャレンジ模試後にさらに勉強を続けた努力の成果ですが、「奨励金」がその一助となっています。

学外資格単位認定制度

日商簿記検定試験、税理士試験科目、公認会計士試験の合格者に対する学外資格を単位認定する制度があります。

公認会計士試験受験支援自習室の貸与

千里山キャンパス(第2学舎2号館7階)にある公認会計士試験受験支援のための自習室を有料で貸与。参考書や受験雑誌、自習用の机を用意しています。

日商簿記検定直前対策(3級・2級)

日商簿記検定試験の直前対策の一環として、受験専門学校と連携して、「検定直前攻略セミナー」を実施しています。

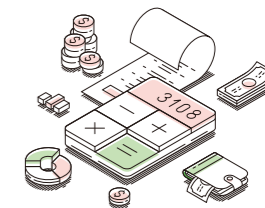
キャリアセンターPASS講座

受験専門学校と連携して、公認会計士講座を開設しています。日商簿記検定1級・2級・3級の対策コース等も用意されているので、公認会計士に向けて1・2年次から体系的に学ぶことが可能です。



“会計のプロ”をめざす

企業の経営者や従業員、投資家や銀行など企業内外の関係者が意思決定を行うために、会計は必要不可欠です。公認会計士試験や日商簿記検定などの資格合格をめざし、「会計のプロ」を育成します。



実践プログラム①

ALSP

Accounting Linkage Special Program

短期間で公認会計士をめざす /

会計連携特別プログラム

プログラム体験メッセージ

深く解説してもらうことで理解が深まり、
3年次での早期合格につながりました。

会計専門職大学院の教授陣から、合格に必要な知識を深く学ぶことができました。知識の丸暗記ではなく、背景まで理解することで実務への応用力まで身に付いたと感じます。また、商学部の授業は試験対策の勉強と両立しやすい利点があります。私は日商簿記2級を取得後、より難しいとされる国家資格にチャレンジしてみたいと思い、公認会計士講座の受講を開始しました。関西大学は外部の専門学校と提携しているため、キャンパス内で受講でき、効率よく学べます。また、2年次の秋からはALSPに参加。監査基準の意図や適用される場面について、試験委員を務める先生から深く学べたのは幸運でした。知識の暗記で終わらず、理解を重視する学習スタイルが、3年次に論文式試験合格を果たす鍵になったと思います。



4年次生
喜多嶋 佳菜
(兵庫/市立伊丹高校出身)

ミライにつなげたい学び

今後はさまざまな業種の監査経験を積むとともに、グローバル業務にも携われるジェネラリストをめざし、英語力も磨いていく予定です。

ALSPでの経験と公認会計士試験合格までの道のり



会計連携特別プログラムの特長

1 資格取得に向けた手厚いサポート

試験合格のノウハウをもつ専任教員や外部講師による演習形式の講義等が充実しています。

2 少人数制で、集中して学習できる

定員15名の2クラスで、少人数教育を徹底しています。

3 卒業所要単位にも割り当てられる

卒業所要単位を満たす科目をプログラムに配当し、授業外での学習時間を確保しやすくしています。

“ビジネス英語”に強くなる

グローバル化が進み、ビジネスにおいて英語が重要視されています。さまざまなビジネスシーンに対応できる実践的な英語力や自らの意見を発信していく能力を身に付け、国際社会で活躍できる人材を育成します。



実践プログラム②

BestA

Business English Study Abroad

＼ イギリスでビジネス英語を身に付ける / 海外ビジネス英語プログラム

プログラム体験メッセージ

長い歴史を感じる美しいヨークの街で、イギリスと日本をつなぐビジネスプランを提案。

これまで留学経験がなく、海外の文化や生活習慣を肌で感じてみたいとずっと考えていました。さらに、イギリスの大学で英語を使ってビジネスを学べるBestAに、より一層魅力を感じて、入学早々に参加を決意。留学中の授業では、イギリスの企業とGAFANAなどのグローバル企業の経営戦略などを、全員参加型の授業形式で学びました。また、イギリスの老舗小売店について調べ、実際に資料館を訪ねるフィールドワークも経験。そしてプログラムの集大成として、私たちのグループは、イギリス独自の「フードマーケット」を日本で成功させる方策をプレゼンテーションし、ヨーク大学の先生から高評価をいただくことができました。



2年次生
福谷 朋紀
(兵庫 / 県立鳴尾高校出身)

ミライにつなげたい学び

1年次にこうした濃密な経験ができたことで自信が付き、今後学んでいくためのモチベーションにもつながっています。

▼ BestAに参加して成長したこと

参加前	留学中(約3週間)	参加後
<p>ディスカッションを中心とした事前授業に加え、日常会話で使う英語を調べておきました。英語が得意でなくても、準備さえしておけば問題はないと思います。</p>	<p>週1回、ヨーク周辺の都市を訪問する授業があり、石造りの街並みの美しさに圧倒されました。休日にはロンドンに出かけ、大英博物館を見学したり、フィッシュ&チップスを食べたりとイギリス文化を満喫できました。</p>  	<p>留学生と交流できるスペースで、コミュニケーション力が向上したことを実感。将来は公認会計士をめざしており、英語を生かした海外赴任なども視野に入れるようになりました。</p>

POINT 海外ビジネス英語プログラムの特長

- 1 現地に滞在し、ビジネスプロジェクトを学ぶ**
イギリスに滞在し、ビジネスを英語で学びます。
- 2 1クラス15名の少人数のゼミ形式**
細かい部分まで手厚くサポート。少人数で学びます。
- 3 海外の学生と異文化交流**
海外の学生と一緒に、授業を受け、意見交換を行います。
※1学期コースのみ

実践プログラム③

ELSP

Entrepreneurship Leadership Special Program

＼ ビジネスリーダーをめざす / アントレプレナーシップ・リーダーシップ特別プログラム

※2025年度まで実施していた「ビジネスリーダー特別プログラム(BLSP)」をさらに発展させ、よりアントレプレナーシップ育成に力を入れた特別プログラムです。

プログラム体験メッセージ

自分の考えを明確な言葉にして、英語で伝える力を養いました。

3年次からゼミが始まるとともに、海外研修をめざす実践的な学びが始まりました。講義を聞くだけでなく、実際のビジネスや社会課題をめぐって話し合い、アイデアを具体化することが求められます。例えば、堺市の地域活性化をめぐる解決策を提案するプログラムでは、日本文化が好きな海外観光客をターゲットに、オリジナルキャラクターを用いた情報発信を提案。アメリカ人の友人との会話からアイデアを得て、具体的なビジネスプランにまとめました。こうした実践を重ね、3年次の2月にシンガポールで現地の大学生も交えた議論と発表を経験。決まった正解がない課題に対して、自分の立場や考えを明確にした上で発言する力が身に付きました。





3年次生
荒井 結加
(大阪 / 市立南高校出身*)
※現 府立桜和高校

ミライにつなげたい学び

身に付けた考え方や行動力を生かして、海外など価値観が異なる環境でも通用する人になりたいです。国や文化を超えて、人やビジネスをつなぐことが目標です。

▼ ELSPでの道のり

3年次		
<p>「アントレプレナーシップ」で、起業家精神について学習。身近な大学の課題について考え、それを解決するビジネスを提案しました。</p> 	<p>2月の上半旬に海外ワークショップでシンガポールへ。現地の大学生と共に、AI社会の未来を占うセッションに取り組みました。</p> 	<p>街全体を使ったミッションにも挑戦。現地の方に聞き込みをしてチームで知恵を絞り、生きた英語と折れない心を手に入れました。</p>

POINT アントレプレナーシップ・リーダーシップ特別プログラムの特長

- 1 理論と実践を融合したカリキュラム**
理論と実践のサイクルを繰り返すことで、自らの手で周囲を巻き込みながら社会を改革するマインドセットとスキルを涵養します。
- 2 多様な背景をもつ他者との協働**
ビジネス英語に加え、異文化理解を深める多文化共修を通じて、様々なバックグラウンドの人々と一つの目標に向けて協働する力を磨きます。
- 3 より良い社会をデザインする実践的な学び**
アントレプレナー実務家による講義や、社会課題解決をめざすプロジェクト型学習、海外ワークショップなど、実践的な学びが盛りだくさんです。

“ビジネスのスペシャリスト”になる

ビジネスの世界で必要とされるのは「最後まで自分で成し遂げる力」。大規模なデータの分析力、リサーチ力、コミュニケーション能力を徹底的に鍛え、企業や組織に新しい価値をもたらすサービス・イノベーターを育成します。



実践プログラム④ (マップ)
MsAP
Marketing Science Special Program

ビジネスを科学的に分析したい / マーケティング・サイエンス 特別プログラム

※2025年度まで実施していた「サービスイノベーション特別プログラム(DSI)」をさらに発展させ、よりマーケティングに特化した特別プログラムです。

プログラム体験メッセージ

実店舗の購買データ分析を通して、
結果の背後まで考える力が身に付きました。

ビジネスの世界では根拠がないと周りを説得できないと感じて、データ分析を実践的に学べるDSI[®]に参加しました。具体的には札幌市のスーパーマーケットから過去の購買データを提供いただき、バスケット分析を実施。どの商品の組み合わせが頻りに購入されているかという結果から、どの年代、性別、在住地域の顧客が購入しているかを分析するものです。プログラミング言語を用いてコードを書き、データの抽出、可視化を行い、その結果を考察しました。分析の過程で先生からはデータをそのまま使うのではなく、本当に適切なものを見極める視点を学びました。可視化された結果の裏にはどういった意味があるのかを突き詰めて考え、マーケティングの施策提案につなげる力が身に付いたと感じます。

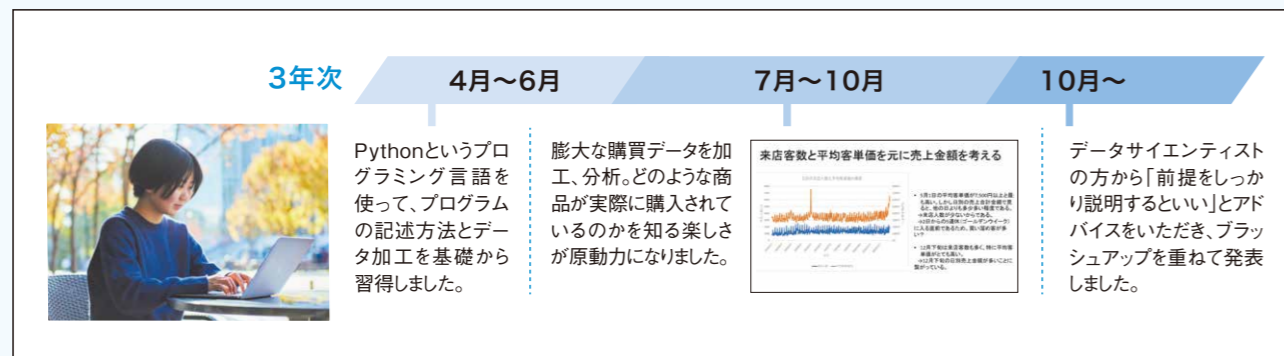


4年次生
前多 藍
(大阪/府立大阪ビジネスフロンティア高校出身)

ミライにつなげたい学び

このプログラムを通して、自分の感覚に頼って判断するのではなく、数値的な根拠を元に施策を提案するようになりました。

▼ MsAPでの道のり



POINT マーケティング・サイエンス特別プログラムの特長

1 データ分析初学者に優しい学習環境

ノンコードの分析ツールで、プログラミングの知識がない学生も、基礎からマーケティングのスキルや考え方を身に付けることができます。

2 データ × 心理 × テクノロジー

マーケティングには領域を横断した学びが不可欠です。データを読み解く力、消費者の心理を理解する力、戦略を立案・検証する力を育成します。

3 企業や研究者との連携プロジェクト

企業もさまざまな実データを元に、ケース分析や課題解決型プロジェクトを実施することで、実社会で生かせる分析力・提案力を養います。

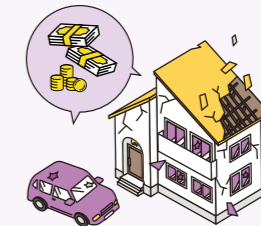
実践プログラム⑤
FSP
Finance Special Program

実践的な学びで高度な金融知識を身に付ける / ファイナンス特別プログラム

プログラム体験メッセージ

現場を知り、実践する機会をいただいたことで
今後の進路を考えるきっかけになりました。

学部が主催するインターンシップに、2年次から参加できると知りエントリーしました。事前授業を経て、損害保険会社で5日間のインターンシップを体験。社員の方からマンツーマンで事故発生時のロールプレイングを行っていただき、保険金が支払われる条件や金額、お客様への伝え方などを、実践的に理解できました。インターンシップの後半は、地震保険の加入率の低さと避難所生活の質を向上させることに着目し、課題解決に向けてグループワークとプレゼンテーションを実施。実際の業務内容を拝見して実践し、現場の方に質問したり、自分たちのアイデアをプレゼンテーションしたりと、教室で授業を受けるだけでは得られない経験ができました。次は私が後輩たちを引っ張る存在になれたらと思います。

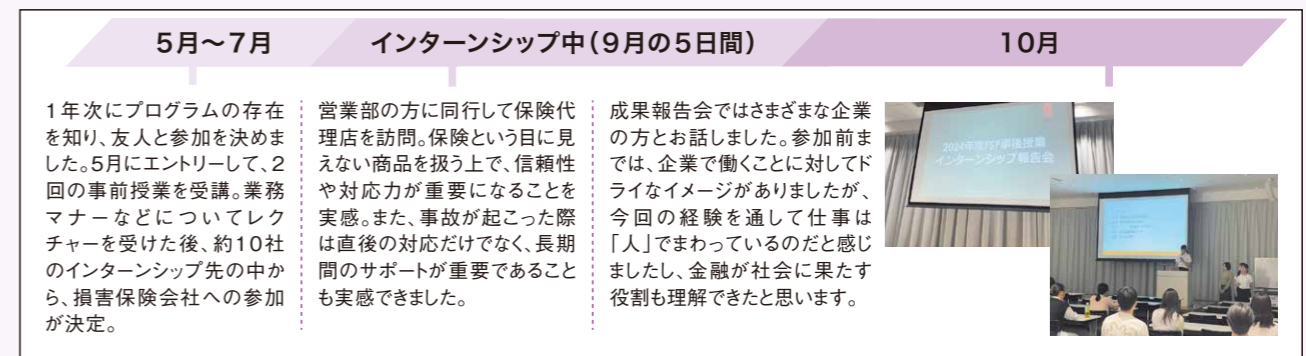


3年次生
岸 真綾
(京都/聖母学院高校出身)

ミライにつなげたい学び

2年次生の参加者は私1人でしたが、早いタイミングで刺激を受けることができ、今後を考えるきっかけになりました。

▼ FSPインターンシップに参加して得た経験



POINT ファイナンス特別プログラムの特長

1 基礎から応用まで段階的に学ぶ

配当年次に応じたプログラム科目を受講することで、基礎から学べます。

2 金融機関でのインターンシップ

2、3年次の夏季休暇に金融機関で就業体験を行います。

3 実践的に深く学ぶ

座学だけでなく、プレゼンテーションやディスカッションを通じて高度な金融知識を体得します。

キャリアデザイン・資格

充実したキャリアサポート

キャリアデザインとは、自分がどのように仕事(キャリア)と関わり合っていくのかを構想(デザイン)することです。商学部でビジネスを学ぶことは、社会のさまざまなフィールドで活躍するために必要な広い視野、そして実践的な知識を獲得することにつながります。

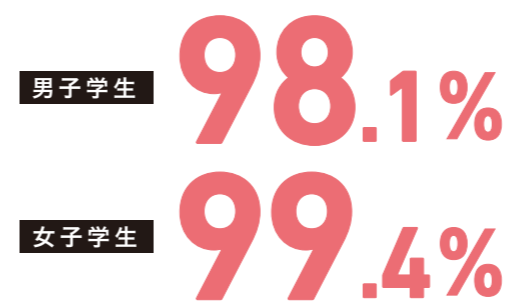
<p>1-2年次</p> <p>大学生生活を有意義に過ごし、キャリアデザインの意識を高める。</p>	<p>3年次</p> <p>インターンシップなどを体験し、就職活動に備える。</p>	<p>4年次</p> <p>就職支援プログラムを活用して自分に合った進路を決定する。</p>
<p>キャリアデザインセミナー、キャリアプランニングセミナー</p> <p>キャリアデザインについて考える機会を豊富に設けています。</p> 	<p>インターンシップ</p> <p>実際に企業・団体の職場で就業体験を積むチャンスです。</p> 	<p>就職支援プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ●業界研究セミナー ●企業研究セミナー ●就職活動対策講座 ●就職模擬面接 など 

卒業

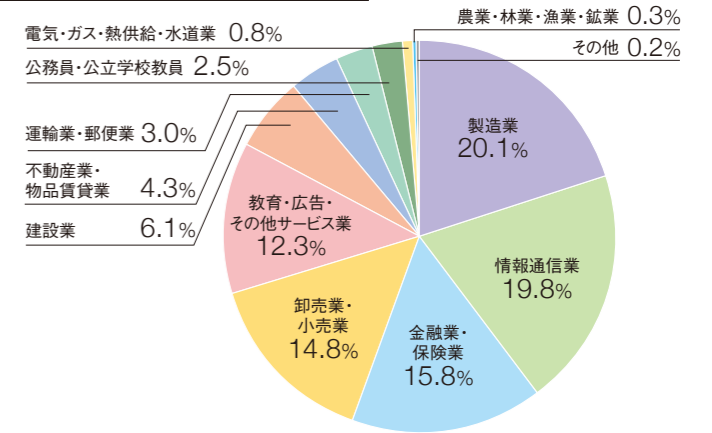
商学部でめざせる資格

公認会計士	会計の専門家であり、独立した立場において、監査業務、税務業務、コンサルティング業務などさまざまな役割を果たしています。企業の経営・財務活動を支えるニーズの高い資格です。	中小企業診断士	中小企業に対して、経営状況を診断してコンサルティングを行える国家資格です。
税理士	税金の申告をはじめ、記帳代行や決算書作成など、税務および会計全般の業務を行う唯一のプロフェッショナルです。企業のみならず個人の納税までサポートする社会貢献度の高い国家資格です。	国税専門官	国税局や税務署に勤務し、租税財源を確保するため、納税者への指導、督促などの業務を行う専門職です。
日商簿記検定	日本商工会議所等が実施する社会的評価の高い簿記の検定試験。経理・財務をはじめ経営管理に役立つ知識として、企業に最も求められる資格の1つです。商学部では就職に有利な2級以上合格を推奨しています。	不動産鑑定士	土地や建物などの不動産の評価や担保としての価値を判断するための国家資格です。
		証券アナリスト	投資についての高度な専門知識と分析能力を駆使して、投資家へのアドバイスや投資管理の情報を提供します。
		教員免許	中学校の社会科、公民科、商業科の教員をめざすことが可能です。

商学部生の就職率 (2026年4月現在実績)



業種別就職状況 (2026年4月現在実績)



卒業生の就職先の一例 (2026年4月現在実績)

製造業	アズビル/ADEKA/NTN/オカムラ/オリバー/カゴメ/川崎重工業/キーエンス/京セラドキュメントソリューションズ/倉敷紡績/グンゼ/コクヨ/サトー/サントリーホールディングス/GSユアサ/ジェイテクト/島津製作所/シマノ/シャープ/スズキ/住友金属鉱山/積水化学工業/タイガー魔法瓶/ダイハツ工業/ダイヘン/タカラスタンダード/宝ホールディングス/武田薬品工業/デンソー/東芝/東ソー/東レ/トクヤマ/TOPPAN/ニコン/ニチコン/日清食品ホールディングス/日本ケミコン/日本ハム/ニプロ/日本たばこ産業(JT)/ノリタケ/パナソニックグループ/パナソニックハウジングソリューションズ/日立製作所/不二越/フジテック/富士フイルムビジネスソリューション/富士フイルムメディカル/プライムプラネットエナジー&ソリューションズ/三浦工業/美津濃/三菱ケミカル/三菱電機/山崎製パン/湯山製作所/ライオン/リンテック/ロッテ など	卸売・小売業	アマゾンジャパン/イオンリテール/因幡電機産業/NX商事/加藤産業/キヤノンシステムアンドサポート/興和/サンゲツ/シャープマーケティングジャパン/双日マナリー/ダイワボウ情報システム/高島屋/椿本興業/ドウシャ/トラスコ中山/日鉄物産/ニトリ/パナソニックマーケティングジャパン/阪急阪神百貨店/ファーストリテイリンググループ/ファミリーマート/山善/YUASA/良品計画/R/YODEN/ロジステクスジャパン など
情報通信業	アイテック阪急阪神/朝日放送テレビ/アスクル/伊藤忠テクノソリューションズ/内田洋行/SCSK/NECソリューションイノベータ/NECネットエスアイ/NSD/NTTデータ関西/NTTドコモ/オービック/オプテージ/関西テレビ放送/コベルコスシステム/サイバーエージェント/さくらインターネット/エヌエス/TS/ニッセイ情報テクノロジー/日鉄ソリューションズ/ビズリーチ/日立システムズ/日立ソリューションズ・クリエイト/富士ソフト/富士フイルムビジネスソリューションジャパン/三菱UFJインフォメーションテクノロジー/LINEヤフー など	教育・広告・その他サービス業	アクセンチュア/ALSOK/EY新日本有限責任監査法人/オリエンタルランド/KPMG 税理士法人/JTB/セガサミーホールディングス/デロイトトーマツ/阪急交通社/船井総合研究所/マイナビ/三井住友トラスト・ビジネスサービス など
金融業・保険業	あいおいニッセイ同和損害保険/アフラック生命保険/大阪信用保証協会/関西みらい銀行/紀陽銀行/京都銀行/京都中央信用金庫/滋賀銀行/静岡銀行/商工組合中央金庫/住友生命保険/全国共済農業協同組合連合会/損害保険ジャパン/第一生命保険/大同生命保険/太陽生命保険/大和証券/東海東京フィナンシャル・ホールディングス/東京海上日動火災保険/南都銀行/日本生命保険/みずほ証券/三井住友海上火災保険/三井住友銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ゆうちょ銀行/りそなグループ など	建設業	旭化成ホームズ/一条工務店/奥村組/鹿島道路/住友林業/セキスイハイム近畿/積水ハウス/大和ハウス工業/西松建設/長谷工コーポレーション など
		不動産業・物品賃貸業	オリックス自動車/積水ハウス不動産/東京センチュリー/日建リース工業/三井住友ファイナンス&リース など
		運輸業・郵便業	大阪市高速電気軌道/山陽電気鉄道/JALスカイ/全日本空輸(ANA)/日本郵便/阪急電鉄/Peach Aviation/三井倉庫ホールディングス/ロジスティード など
		公務員・公立学校教員	財務専門官/国税専門官/国立印刷局/防衛省自衛隊 幹部候補生/兵庫県職員/奈良県職員/大阪府職員/大阪府警察官/東京消防庁 など
		電気・ガス・熱供給・水道業	九州電力/メタウォーター など
		農業・林業・漁業・鉱業	ENEOS など

※原則として業種別、50音順で記載しています。

OB・OG

卒業生からのメッセージ

ビジネスを学んだ学生は、
当然就職にも強い!
厳しい就職環境の中でも、
商学部は毎年全国平均を上回る
就職率をあげています。

流通専修

アサヒグループホールディングス株式会社
栗原 茉利さん
(2010年3月卒業)

組織の一体感を生み出す場を企画・運営

マーケティング業務を担当した後、現在はアサヒグループホールディングス株式会社に出向し、役員秘書を務めています。特にやりがいを感じるのは、企業トップと従業員が直接対話する場を国内外で企画・運営することです。グローバル化と多様性が進む組織の中で、役員を中心にグループ全体が一体感を持つ姿を見られることが、大きなモチベーションとなっています。

現在につながった学び

在学中にマーケティングの基礎を身に付け、ゼミの仲間と徹底的に議論しながら、一つの商品を作り上げることを経験したことが、現在の私につながっています。

ファイナンス専修

株式会社みずほ銀行
範國 智也さん
(2024年3月卒業)

企業の課題を解決して社会に貢献する

主に中堅・中小企業への法人営業を行っています。融資をはじめ、さまざまなソリューションの提供を通じて、企業の課題を解決していくことで社会に貢献していると感じます。銀行の内部・外部を問わず、多くの人と連携して担当企業のニーズに応じていくことがやりがいです。現在は決算書を読んで事務作業から営業までを行っており、今後はさらに専門性を高め、上場企業、有名企業の担当者として活躍することが目標です。

現在につながった学び

私は銀行で働きたいと思い、ファイナンス専修のゼミを選びました。ゼミで証券市場を研究したことや、簿記2級の知識などが幅広く業務に役立っています。

国際ビジネス専修

東京海上日動火災保険株式会社
井上 沙季さん
(2023年3月卒業)

お客様の声からサービスを向上

損害サービス部門の自動車事故を専門として、事故に遭われたお客様がいち早く元の生活に戻れるように、時には弁護士や調査員とも連携しながら業務を行っています。また、パートナーでもある代理店さんを訪問して関係を構築しています。お客様にとって事故は人生を大きく左右する事態にもなりかねません。この仕事は大きな責任とやりがいがあり、困っている人に寄り添い、社会の助けとなれることが最大の魅力です。

現在につながった学び

在学中に身に付けた保険やビジネス英語などの知識が、ビジネスやお金について基礎から理解する土台となっています。

マネジメント専修

東急不動産株式会社
山口 貴弘さん
(2024年3月卒業)

新しい価値観に出会える街づくりをめざす

新しい価値観に触れられる場所を作りたいと思い、デベロッパーになりました。現在は商業施設の運営を担当し、施設にどんなお店を入れるか、どうすれば施設に人が来てくれるかを日々考え、商談や企画を行っています。ネット社会と言われる現代ですが、新しいモノやコト、価値観に触れることができるのは、施設やイベントなど、街が生み出す空間であることが多いと感じますし、そこに仕事の魅力を感じています。

現在につながった学び

不動産業もそうですが、どんな仕事でもお金の支払いや貸借、税金や会計が関わってきますので、大学生のうちから学習しておいてよかったと思っています。

会計専修

NTN株式会社
渡邊 浩一郎さん
(2013年3月卒業)

財務面から会社のガバナンス強化を担う

会社の財務報告に関する内部統制が有効に機能しているかを評価しています。会社決算の粉飾などの不正は、会社の信頼やブランド力を低下させるリスクとなります。そのリスクを軽減するための仕組みを推進することで、会社のガバナンス強化に努めています。今後は海外グループ会社の内部統制を強化することで、会社のガバナンスを一層強固なものとし、今の仕事でプロフェッショナルとして活躍することが目標です。

現在につながった学び

在学中に会計専修の講義やゼミ活動で学んだ会計に関する知識と数値から読み解く分析スキルが今の仕事に生かされています。